

はじめに

私たちのふるさと愛媛県には、生産量日本一の柑橘をはじめ、豊かな漁場で育まれた「愛育フィッシュ」など、全国に誇れる優れた農林水産資源が数多くあります。また、愛媛ものづくり企業『すご技』データベースでも紹介されているように、県内には高度な技術力や優れた製品を持つ中小企業が数多く集積しています。

こういった地域特性から、県では、農林漁業者と中小企業者等が有機的に連携し、新たなビジネスに取り組む農商工連携を、地域経済活性化の原動力ともなり得る有効な手段として位置づけるとともに、地元金融機関等の協力のもと、平成22年2月に総額25億円の「えひめ農商工連携ファンド」を組成し、これまでに40の連携体の新商品開発の取組みを支援しております。また、開発した新商品等の販路開拓支援を目的に、有力バイヤーによる販売相談会等を実施しているほか、アジア最大級の国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN」に愛媛県ブースを出展することにより、首都圏での販路開拓にも力を入れております。

今回、これら農商工連携の取組みをはじめ、農林漁業者が生産から加工、販売までを手掛ける6次産業化の取組みの中から、今後、新たに事業化へチャレンジする意欲を持つ農林漁業者や商工業者の方々に、取組みのきっかけやビジネス展開の具体的なイメージを彷彿できるような事例として参考にしていただくため、「成功へのヒント～えひめ愛顔の農商工連携・6次産業化事例集～」を作成いたしました。

今回の事例集が、皆様の取組みや事業化を後押しするきっかけとなり、本県経済の活性化につながることを願っております。

平成25年12月

愛媛県 経済労働部 管理局 産業政策課

